

倫理審査委員会 平成 22 年 9 月 13 日

申請者	看護師	大橋 晴美
課題名	漏れないおむつの当て方の工夫	
研究の概要	変形の強い重症心身障害児（者）に、適切なおむつとおむつの当て方を検討することで、快適な排泄環境を提供し、看護の質の向上とコスト削減につなげたい。	
判定	保留	

申請者	看護師	椎野 貴弘
課題名	冷水による排便コントロール	
研究の概要	当病棟では神経難病患者が 80%以上を占め、また脳梗塞後遺症などの患者もあり、その多くが寝たきり状態で下剤を長期服用しているが、排便が確認出来ない時には下剤の追加や摘便をして排便コントロールをしている。昨年行った研究及び先行研究において、冷水注入により自律神経を刺激し胃・結腸反射を促進させ、排便コントロールし、自然な排便に近くなったとの報告があるため、当病棟でも冷水を注入する方法で効果を確かめたい。	
判定	条件付承認	

倫理審査委員会 平成 22 年 10 月 14 日

申請者	看護師	大橋 晴美
課題名	漏れないおむつの当て方の工夫（再審査）	
研究の概要	変形の強い重症心身障害児（者）に、適切なおむつとおむつの当て方を検討することで、快適な排泄環境を提供し、看護の質の向上とコスト削減につなげたい。	
判定	条件付承認	

倫理審査委員会 平成 23 年 2 月 21 日

申請者	診療部長	増田 典弘
課題名	Stage /Stage 結腸癌治癒切除術に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法の認容性に関する検討の付随研究	
研究の概要	オキサリプラチンの特徴的な有害事象（アレルギー反応 / アナフィラキシー、末梢神経症状）と相関する日本人における遺伝子多型を GWAS の手法を用いて検索することを目的とする。さらに、予後因子の探索も同時に行う。	
判定	承認	